

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 3月 13日

事業所名 こどもプラス豊見城教室3号館

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|-------------|--------------------------------|--|----|---------------|-----|------------------------------|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 6 | | 3 | ・スペースの確保 | ・指導訓練の内容によっては、2~3グループに分けておこなっている。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | 8 | | 1 | ・法人事業所内で協力依頼 | ・職員基準は満たしているが、児童追加がある際は人員を補充している。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | 6 | 2 | 1 | | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 7 | 2 | | ・情報共有ノートを作成し全職員が確認できるようにしている | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 6 | 3 | | ・できる範囲で行っている。 | ・アンケートの意見をもとに、職員で共有し改善に努める。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 7 | 2 | | | ・ホームページに掲載している。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 8 | 1 | | ・税理士事務所へ依頼・定期に本部から実地指導がある。 | |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 7 | 2 | | ・定期的に研修を行っている。 | ・全職員が参加できない場合は、参加した職員から参加していない職員へ周知。 ・WEB動画にての研修視聴。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | 9 | | | ・児発管により、計画を適正に作成している。 | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 8 | 1 | | | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 7 | 2 | | ・ミーティングを設けて話し合いを行っている。 | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 7 | 2 | | ・季節の行事や園外活動を取り入れている。 | ・月間予定を作成し、全職員で共有している。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | 7 | 2 | | | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している | 6 | 3 | | | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 9 | | | ・朝礼、終礼を実施。 | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 8 | 1 | | | |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 8 | 1 | | | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | 8 | 1 | | | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている | 5 | 4 | | | | |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|----------------------|---|---|----|---------------|-----|---|--|
| 関係機関 や保護者との 連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している | 6 | 3 | | ・児発管が主に参加し ている。 | ・モニタリングや担当者会議に参加したあと は、内容を全職員で共有している。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っている | 4 | 4 | | ・公式LINE等の活用 | ・必要に応じて学校と連絡をとり、確認を行っ ている。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている | 4 | 4 | 1 | | ・医療的ケアを必要としている児童が現在 いない。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている | 5 | 3 | 1 | ・主に保護者から聞き取りを し、必要があれば担会や電 話にて共有している。 | |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等している | 3 | 5 | 1 | | ・対象児がいない。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている | 3 | 5 | 1 | | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある | 1 | 4 | 3 | | ・コロナ禍の為、自粛している。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している | 3 | 4 | 3 | | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている | 9 | | | ・送迎時や面談を行うと きに共有している。 | ・送迎時に子どもの様子を伝えている。その 際に家庭での様子を確認し、困りごとがある かを確認を行う。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている | | 8 | 1 | | | |
| 保護者への説明 責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている | 6 | 3 | | ・契約の時に行ってい る。 | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ている | 6 | 3 | | ・相談や要望があった 時に対応している。 | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している | | 7 | 2 | | ・コロナによる影響で控えていたが今後は取 り組む予定。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している | 6 | 3 | | ・即時対応している。 | ・苦情などがあった時には、全職員で共有し 改善に努めている。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している | 8 | 1 | | ・月に1回実施。 | ・月に1回お便りを発行している。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意している | 9 | | | | |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている | 8 | 1 | | ・可視化、ゆっくり話す、確認 する受容など個別に応じ配慮 している。 | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っている | 3 | 3 | 3 | | |

| | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|-------------|---|----|---------------|-----|--------------------|------------------------------|
| 非常時等の 対応 | 38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | 7 | 1 | 1 | ・策定している。 | ・全職員に周知するよう促している。 |
| | 39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 8 | 1 | | ・年2回に避難訓練実施(1月・7月) | |
| | 40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 7 | 2 | | | ・年1回、研修に参加。 |
| | 41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 3 | 5 | 1 | | ・身体拘束するレベルの児童がいない。 |
| | 42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 4 | 5 | | ・保護者から聞き取りを行っている。 | |
| | 43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 9 | | | ・記録、ケースを会議で共有している。 | |